

活動名	アジャタ				 
	和寒町で生まれた室内競技で、合計 100 個のボールをバスケットに入れるまでの時間を競う玉入れです				
活動のねらい	○考えた戦略をチーム内で話し、コミュニケーションをとりながら試合をすることで、協調性を育みます。				
育つ力、身につく力	協調性・戦略を立てる思考力				
活動条件	実施場所	体育館		集合場所	実施場所
	所要時間	—		人 数	10 名以上
	開始可能時間	—		対 象	小学生以上
	実施時期	通年		その他	
	職員による指導の内容		こちらは自主活動となります。職員による指導はありません。		
	引率者の役割		活動の説明、進行、安全指導、チーム・対戦順決め		
準備するもの	交流の家で用意するもの（貸出し）			購入していただくもの	
	☆アジャタ用具一式 ・アジャタボール 99 個+アンカーボール 1 個（器具室C） ・アジャタバスケット（器具室A）			☆1 セット 1,000 円/日（レンタル）	
				団体で用意するもの	
				☆なし	
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容（例）		
	活動準備	10 分	□必要な用具の準備 →体育館器具室A、C の倉庫から出す。 ※器具室C は施錠しているため、事務室に声をかけ、担当職員と一緒に物品を確認する。		
	活動	65 分	□試合の進め方とルールの確認 ・アジャタボールの投げ方。 ・コートのラインやサイズの確認。 ・禁止事項の確認など。 □チームごとにアジャタボールの投げ方の練習 ・投げ方のコツなどをチーム内で共有する。 □対戦スタート ・チーム内で作戦を立てながら試合を進める。 ・勝ったチームがどんな作戦を立てたか発表する。		
	ふりかえり	10 分	□対戦を行った感想をチーム内で共有する。 □仲間の良かった点や掛けられて嬉しかった言葉を伝える。		
	活動後	5 分	□物品を片付ける。 ※器具庫C から出した物品は扉の前に置く。 □活動が終了したことを事務室に伝え、破損等があった場合は報告する。		
注意事項	○アジャタバスケットは重量があるため、設置するときに複数人で持つなど、協力して準備を行ってください。 ○アジャタボールは布製で破れやすいため、適度な力加減で投球してください。				

アジャタについて

【コート】

アジャタバスケットを中心とした直径6mの円。

【選手】

1 チーム5名程度で、プレイする。

【ゲームの進め方】

- (1) スタートをする前に、アジャタボールを自由な形で積むことができる。
- (2) 選手はコートのラインの外側に後ろ向きで立つ。
- (3) 競技開始の合図と共に、投球を開始する。
- (4) 投球方法は基本的に自由である。
- (5) 99個のアジャタボールを入れ、最後にアンカーボールを投げ入れる。
- (6) アンカーボールが入った時点で競技終了となる。

【失格事項】

- ・ アンカーボールをアジャタボール99個を入れる前に入れてしまった場合。
- ・ 道具を使ったり、肩車などをしたりして投球した場合。
- ・ 競技開始前に、サークルに入ってしまうフライングを2回した場合。